

グリーン Green フィールド Field

【第2号】令和4年1月発行

年2回発行（8月、1月）

【1面】・本部長新年の挨拶

【2面】・退職自衛官の声

- ・上司からのメッセージ
- ・静内分室紹介

【3面】・即応予備自衛官の声

- ・上司からのメッセージ
- ・予備自衛官等募集広告

【4面】・予備自衛官の通常訓練

【お問い合わせ先】

退職自衛官（主に20才代、50才代）… 援護課 011-631-5473
の雇用に関するお問い合わせ

予備自衛官に関するお問い合わせ … 予備自衛官課 011-631-5474



謹賀新年

「グリーンフィールド」

をお読み頂いている皆様におかれましては、謹んで新春のお慶びを申し上げますとともに、旧年中、皆様から賜りました格別のご厚情に対し、厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの影響により、世の中は大きな混乱を余儀なくされ、生活が大きく変化し、それに適応する一年でありました。

就職援護につきましては、計画していた自衛隊新卒合同企業説明会を中止せざるを得ず、また、予備自衛官等招集訓練

も数次にわたり中止・延期せざるを得ない事態となりました。

そのような中においても、皆様には、就職援護及び予備自衛官等の雇用につきまして多大なご理解とご協力を賜りましたことに、心より感謝を申し上げます。

今年も、厳しい状況が予想されますが、札幌地方協力本部では、人材育成の場としての自衛隊の魅力をお伝えすることも、企業で活躍する人材として退職自衛官を雇用して頂くなど、皆様の期待に応えられるよう全力で取り組んで参ります。

特に、就職援護業務においては、企業の皆様の要望と自衛隊勤務をやり遂げ再就職を予定する任期制（自衛隊新卒）隊員及び若年定年退職隊員との橋渡し役として、予備自衛官等業務において、有事の際に真に力を発揮できる予備自衛官等の運用について

制度を充実させるため、雇用企業の皆様と更に連携をまいりますので、今後ともご協力の程をよろしくお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

自衛隊札幌地方協力本部長
一等陸佐 宮崎 章



小林峠日の出

自衛隊札幌地方協力本部公式 SNS

Twitter

Instagram

Facebook

札幌地本
SNS公式HPも
よろしくモコ!!自衛隊情報・イベント情報など
随時更新中!

札幌地本



退職自衛官 の声

株式会社伊藤工業
長岡 秀和 様

最終勤務部隊：北海道補給処白老弾薬支処
(白老駐屯地)



担当者に相談して合同企業説明会に参加したことです。

合同企業説明会に参加して、北海道でも有名な企業である伊藤工業を紹介され概要説明を受けました。

説明を聞いていたうちに、学生時代に惰性の中で消えていた夢を思い出して「今ならチャレンジできるのではないかと」という気持ちで芽生え「こなら私の夢を実現できるのではないかと」「ここで就職したい」と気持ちの沸き上がり、入社することを決意しました。

私の夢とは「私が手掛けた建造物を地図上に残す」というものです。弊社は橋梁や建造物の基礎工事及び土木工事を主としており、室蘭市で有名な白鳥大橋や日高自動車道の橋梁基礎の施工に協力しています。

私は、白老郡白老町に所在する白老駐屯地で4年間勤務した後、任期満了退職により室蘭市にある株式会社伊藤工業に入社しました。
入社の際のきっかけは、入隊3年目を迎えたときに自衛隊を卒業して新しい道に進むのも良いのではないかと漠然と考えるようになり、援護センターの援護

自衛隊在隊時は沢山の経験をさせてもらいました。入隊時は色々不安がありました。日々の業務を通じて責任感、協調性、努力及び根性が身につく、勉強する楽しさを学び、自身が日々成長していくのを感じてからは自信が持てるようになりました。
特に仕事に対する責任感を



沢山の人から教えていただき自分を高めることの意味を理解できるようになりました。そしてそれを後輩へ伝えることだと思えるようになりました。日々努力できるように頑張ります。

現在、私は希望通り採用していただき、下積みから修行を始めています。覚えることも多く大変ですが自衛隊での経験が私を支えてくれ、夢に向かっていけるという充実感を覚えています。

もし、自衛隊を卒業し、新たな夢を叶え様と思うなら自身の成長を考えるなら、援護担当官へ相談してみてください。きっと自分に合った良いアドバイスがもらえると思います。

上司からのメッセージ

株式会社 伊藤工業
専務取締役

伊藤 智 様

パソコン操作(ワークセル・ワード)、CAD(コンピュータ)支援設計)図、土木工事の基本をOJTで教育していま

す。

おとなしい性格ですが返事と挨拶がきちんとできるのは、自衛隊での教育の賜物だと思っています。

今後は現場へ出てもらい、管理者として作業指示や安全管理業務を覚えてもらいたいと思います。

人材を求める

企業や自治体の皆様への窓口

静内分室



札幌地方協力本部千歳・恵庭地域援護センター静内分室は、新ひだか町にある静内駐屯地に所在し、20代を中心とした任期制隊員(自衛隊新卒)及び50代の若年定年制隊員の再就職支援を行っています。

日高町、平取町、新冠町、新ひだか町、浦河町、様似町、えりも町の日高管内7町を担当しており、退職自衛官を雇用して頂ける企業と再就職する隊員の希望がマッチングできるように、援護担当官がサブレットのような気高い使命感と力強さで、この自然豊かな大な日高管内を駆け回っています。

退職自衛官の雇用をご検討

ただただの企業の皆様、是非、千歳・恵庭地域援護センター静内分室へご連絡下さい。
連絡先TEL
0146-44-2121





即応予備自衛官 の声

東洋ワークセキュリティ株式会社

工藤 倫太郎 様

所属：第52普通科連隊第4中隊

階級：即応予備陸士長

私は、平成29年に陸上自衛隊に入隊し、一任期二年で任期満了退職したのち、東洋ワークセキュリティ株式会社に入社しました。自衛官として入社しましたが、退職後の現在も、即応予備自衛官として年間30日間の訓練に参加しつつ、当社の一社員として警備業務に従事しています。

即応予備自衛官として勤務することのやりがいは、民間企業で活躍しつつ、いざという時には第一線の自衛官として、日本の平和と安全を守る活動に貢献することができるということにあると思います。出頭訓練も時には辛いものもありますが、自分の身近な家族、友人たちを守る事に繋がっていると思えるので、非常にやりがいがあります。

現在、私は警備隊員として現場での警備業務に従事しています。警備業務の内容としては、主に交通誘導などに従事していて、一般道路から高速道路まで、様々な現場で経験を積んでいます。上司や先輩たちも親身になって教育してくださるので、入社して半年ほどですが、様々な業務に対する知識を習得出来ました。

解があり、普段の会社の業務と即応予備自衛官としての活動を両立するうえで、非常に協力的であることが決め手となりました。訓練と例えば、会社の業務に穴をあけてしまうことに対しては、最初は抵抗がありました。しかし、上司、先輩、同僚の皆が理解を示してくれる環境が整っていることから、心置きなく訓練に励むことが出来ています。



経験を積みながら、来年までに交通誘導警備業務検定二級の資格を取得することです。現場で職長としての経験を積んだのちに、最終的には管理職を目指したいと考えています。



上司からのメッセージ

東洋ワークセキュリティ株式会社
北海道エリア エリア長

清水 宏悦 様

当社は、自衛隊との繋がりは深く、旭川で師団長を務められた佐藤修一氏が当社の顧問に就任されています。また、即応予備自衛官の他、定年退官された方や任期制自衛官を任期満了退職した

方も多数入社されています。

自衛官の能力の高さには定評があり、特にキビキビとした動作など、警備隊員としてのスキルも身につけています。

工藤君も、即戦力として実力を発揮しています。当社のキャリアアッププランに則り、将来の管理職として期待しております。

【個人様向け】

予備自衛官等募集中！！



いざという時、常備自衛官と共に国防・地域社会に貢献

即応予備自衛官

有事の際、ますますの活躍を期待！ 後方支援が主任務



予備自衛官

自衛官未経験者の方も即自・予備自・志願可能



予備自衛官補

【企業様向け】

予備自衛官等雇用企業募集中！！



平時の雇用と、もしもの時の負担を支える
充実の各種支援制度



予備自衛官等雇用を通じて社会貢献&職場の活性化！
国防・地域社会への貢献、
企業のイメージアップ



予備自衛官 の通常訓練

令和3年度 予備自衛官5日間訓練

訓練終了後の所見では、「射撃の要領については、今更ながら目から鱗が落ちる感じがした。」「心肺蘇生法、AEDの使用の方は日常生活の中でも役立つことなので、大変参考になった。」「精神教育では、現役の頃と自衛隊を取り巻く環境が変わり、サイバー攻撃や宇宙など防衛任務に対し大きな変化が求められていることが分か

つ。訓練終了後の所見では、「射撃の要領については、今更ながら目から鱗が落ちる感じがした。」「心肺蘇生法、AEDの使用の方は日常生活の中でも役立つことなので、大変参考になった。」「精神教育では、現役の頃と自衛隊を取り巻く環境が変わり、サイバー攻撃や宇宙など防衛任務に対し大きな変化が求められていることが分か

自衛隊札幌地方協力本部は、「予備自衛官5日間招集訓練」の招集業務を実施しています。予備自衛官5日間招集訓練は、予備自衛官として必要な能力及び技能を維持するため、年度内に1回、5日間連続する訓練を基本として実施しており、自衛官退職後1年以上経過した者及び予備自衛官補からの任用者に対して、武器訓練、体育訓練、防衛講話などが必須の項目として実施される他、職種

訓練や部隊の特性に応じた、訓練が実施されます。本年度上半期は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う国の緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置のため、招集予定であった5日間訓練のうち約半数が中止となつています。現在(令和3年11月1日現在)は、国の緊急事態宣言などは解除されたものの、集団生活を伴う訓練のため、感染症拡大防止策を徹底しながら5日間訓練を実施しております。具体的な感染症拡大防止策としては、健康観察として訓練参加2週間前からの検温を始め、訓練参加受付時における全員の検温、頻繁な手指消毒の徹底、ソーシャルディスタンスの確保を意識づけするための掲示、部隊関係者及び予備自衛官全員のマスク着用の徹底などを実施し、感染及び感染症拡大防止に万全を期しております。



自衛隊札幌地方協力本部は、今後とも訓練担任部隊と連携し、感染症対策に万全を期すと共に訓練が中止又は延期になるような場合には、予備自衛官に寄り添ったサポートを実施していく所存です。また、雇用企業様には予備自衛官の練度維持に必要な5日間訓練の意義をご理解いただき、雇用している予備自衛官を訓練に参加させていただければ幸いです。

た。」などの声が聞こえ、予備自衛官としての識能向上に資する充実した訓練であったことが感じられました。また、「現役時代の駐屯地での訓練のため、懐かしい先輩や同期に会えて情報交換ができました。」などの所見もあり、年に5日間の訓練の中で、心身共に現役時代を思い出し、リフレッシュする良い機会であること認識しました。

札幌地本<再就職支援・予備自衛官情報>広報紙

グリーン フィールド

「Green Field」
次号は 令和4年8月発行です

お楽しみに!

「予備自衛官の活躍」

「退職自衛官の声」「予備自衛官の声」を掲載予定です。

自衛隊札幌地方協力本部 とは

石狩・空知(南部)・後志・胆振・日高の5つの振興局において64市町村を管轄しており、地方自治体や地域の皆様との窓口となる組織です。自衛官の募集・採用業務、退職予定自衛官の再就職支援、予備自衛官に関する業務、自治体等との連絡調整、自衛隊の広報を主な業務として行っております。

グリーン フィールド
「Green Field」は
札幌地本ホームページで
ご覧になれます。



【ホームページ】



【Twitter】



【Facebook】



【Instagram】